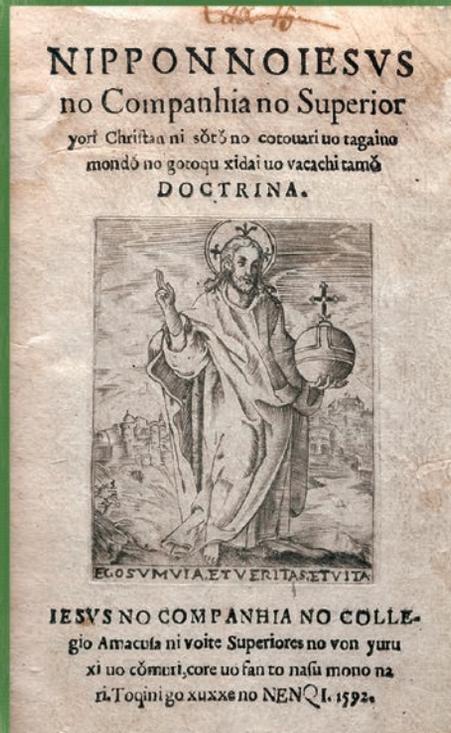
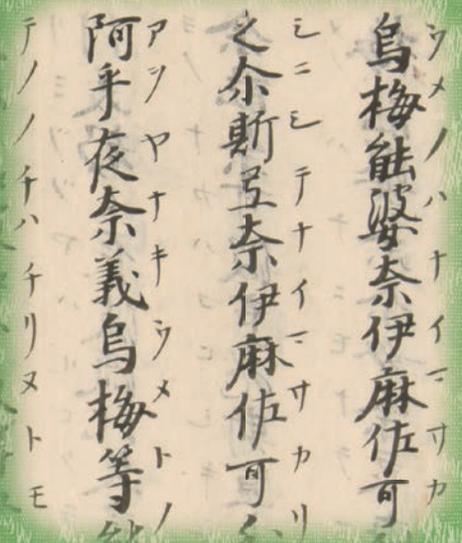


日本語の歴史展



A History of the Japanese Language

2022年5月25日(水) ~ 9月25日(日)

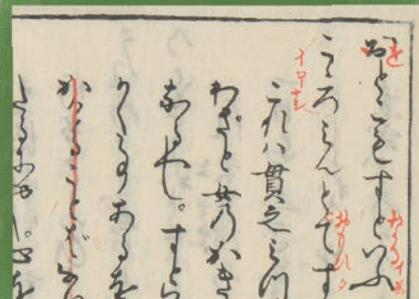


日本最大級の本の博物館



東洋文庫ミュージアム

- 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 TEL: 03-3942-0280
- 入館料 ◆ 900円(一般)・800円(65歳以上)・700円(大学生)・600円(中・高校生)・290円(小学生)
- アクセス ◆ 駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分、千石駅 (都営地下鉄三田線A3番出口) 徒歩7分、都営バス上58系統・茶51系統「上富士前」徒歩1分
- 開館時間 ◆ 10:00~17:00 ※最終入館は閉館の30分前まで、9月9日(金)は14時最終入館、15時閉館とさせていただきます。
- 休館日 ◆ 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)
- 主催 ◆ 公益財団法人 東洋文庫、読売新聞社



知ってるつもりで意外と知らない? 日本語のフシギ

私たちが普段あたり前のように使っている日本語。その日本語とは、どのような特徴をもっている言語なのでしょう。時代による変化はあるのでしょうか。この展覧会では、日本語の発展の流れ、その他の言語との関係など、日本語への理解をさらに深めるための様々なトピックを、東洋文庫所蔵の貴重な言語資料、歴史資料によってひもときます。

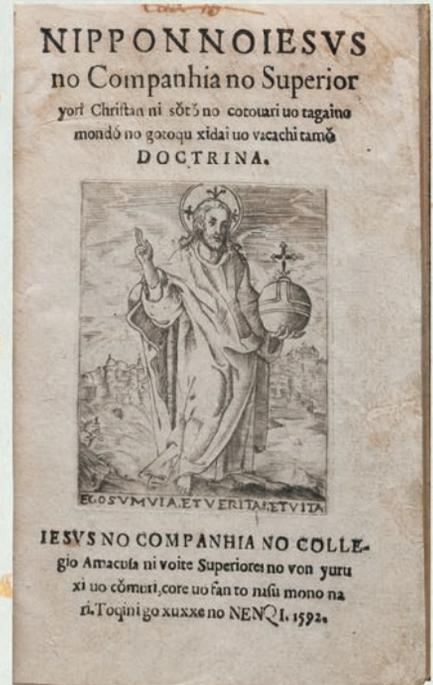
あらためて目を向けてみると、日本語にまつわる不思議と「なるほど」がたくさん見つかります。一緒に探していきましょう！



漢字の音訓を使って日本語を表す「万葉仮名」を読んでみよう
『万葉集』8世紀(奈良時代)成立、16世紀(室町時代)書写



五十音図にサンスクリット語が影響を与えた?
『悉曇章』 11-12世紀(平安時代)書写



ローマ字なのに、日本語で読めます!
重要文化財『ドチリーナ・キリシタン』
1592年(安土桃山時代)刊



鎌倉時代の漢和辞典
『字鏡』 13-14世紀(鎌倉時代)書写



マンガのふき出しの先がけ?
『菅家物語』 17世紀(江戸時代)

※記載の予定は変更となる場合があります。最新の情報は東洋文庫ミュージアムのホームページをご確認ください。



交通案内:
駒込駅 (JR 山手線南口、東京メトロ南北線 2 番出口) 徒歩 8 分
千石駅 (都営地下鉄三田線 A3 番出口) 徒歩 7 分

東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21
TEL : 03-3942-0280
<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

*ミュージアムショップ
「マルコ・ポーロ」
(10:00 ~ 17:00)

*レストラン
「オリент・カフェ」
(11:30 ~ 21:00)

03-3942-0400
ご予約の際はレストランに
直接お電話ください